かわらばん

鳥取県保育士・保育所支援センター情報誌　４号

鳥取県保育士・保育所支援センター
〒689-0201　鳥取市伏野1729-5
（福祉人材研修センター内）
ＴＥＬ　０８５７－５９－６３４２
メール　hoikucenter@tottori－wel.or.jp

支援センターが29年度から、保育人材の定着支援の取り組みとして実施している「エルダー制度」の導入。今年度の、制度導入モデル園は「社会福祉法人あすなろ会」「認定こども園　倉吉幼稚園」です。年6回ある研修も3回終了しました。研修の様子や職員の取り組み・感想を紹介します。

エルダー制度とは、新人・若手保育士の定着率向上を目的として、新人職員に対して先輩職員（エルダー）が１対１で寄り添い、新人職員が職場に早くなじむために、仕事や人間関係の悩みなどを気軽に相談できる、精神的なサポートに重点を置いた制度です。

「エルダー制度」導入プログラム（あだち人材育成研究所　所長足立講師指導による）

エルダー制度　年６回　研修プログラム			
１回目	コーチングの概要と活用・実践	４回目	エルダー同士の活動の成果・課題共有
２回目	ビジョンメイキングと目標設定	５回目	質問のスキル（可能性を引き出す）
３回目	聞く・承認のスキル（信頼関係を作る）	６回目	相手に応じたコミュニケーションを身につける

☆エルダーさん☆

実際エルダーになってみて、コーチングという「可能性を引き出す」ことの大切さを学びました。たくさん話をするようになり、人間関係も以前よりもっとよくなり、日々の保育をする中でも、いいパートナーとなってきていることを感じています。

☆エルダーさん☆

新人さんが、不安感や負担感を感じてないか気にかけたり、声をかけたりするようになりました。相手の想いを聞くことで、受け止めてもらえる安心感や、やる気を持ってもらえたらと思います。

☆エルダーさん☆

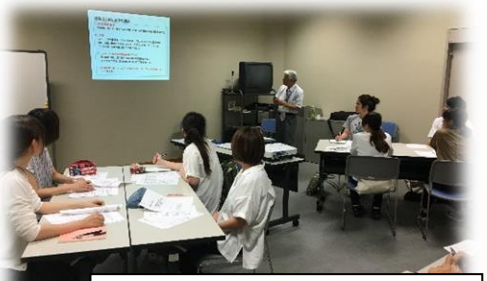
子どもに対しても、ことばの繰り返しや承認を行ってみると、子どもから話をしてくれることが増え、信頼関係が強くなった感じがします。

☆新人さん☆

仕事での目標（ビジョン）を思い浮かべることで、着実に「なりたい自分」への意識は高まってきていると感じています。

月に１度の研修会。皆が同じような想いで、学ぶ場所。自分一人ではない！と感じる場所。

認定こども園倉吉幼稚園の研修会



あすなろ会３園の合同研修会

☆新人さん☆

勤務し始めの４月当初は何もわからず悩むことも多く、毎日不安しかありませんでした。

エルダー制度でエルダーの先生に相談できるようになり、悩みも減り、毎日楽しく働かせていただいています。何気ない事もすぐに話せ、助言をいただき本当にありがたいです。

とっとり自然保育認証園

鳥取県では、鳥取県のめざす幼児の姿「遊びきる子ども」を目指し、子どもたちの「体力の向上」「感性」「探究心」「集中力」「自ら考える力」などを育成する場の一つとして、鳥取県の豊かな自然を活用し、自然体験活動を行う保育所、幼稚園等の施設を認証する「とっとり自然保育認証制度」を平成２９年４月に創設されました。平成３０年７月現在、鳥取県内で２２園が認証を受けています。

今回は、そのうちの２園を紹介します。

認定こども園倉吉幼稚園

倉吉市仲ノ町742-1　定員170名

思いっきりどろんこあそび！

秋の自然物集め

自然物を使った作品づくりのデザイナー栗林先生と一緒に。

ここにカエルが入ったよ～

☆日野園長先生より☆

小さなことは気にしなくていい。あそびの中で発見して・考えて・工夫する。成功や失敗しながら子どもは育っていきます。何をするのでも、全力・力いっぱいが大事だと思っています。

子どもはもちろん！大人（保育士）も一緒に楽しんで子どもの気持ちに寄り添っていくのが我が園流です。

白兎保育園

鳥取市伏野193-5　定員100名

地域の方から、「貝がよーけあるで」との情報が入り、白兎海岸へ貝拾いへ。

今回は保護者も一緒に。

目指せ向山のてっぺん！

☆冨吉園長先生より☆

自然の中で遊んでいると、手助けが必要だったり、自分の力だけではどうにもならないこともあります。助けを待つのではなく、自分から「助けて」「困ってるよ」と声を発することで、子どもたち同士で気づき、助け合える仲間づくりをしていきたいと思っています。

地域の方が山道の整備をしてくれたり、海岸の様子を教えてくれます。子どもたちは地域ぐるみで育てられていると感じます。